令和８年度　第２回　佐久間小学校「学校運営協議会」　会議録

１　開催日時　令和８年９月１１日（金）１３：３０～１５：３０
２　開催場所　浜松市立佐久間小学校　会議室
３　出席委員　髙氏秀佳、鍬下昌子、小嶋直美、市橋秀和、
　　柴田明美、杉浦美奈、伊藤由希、原多佳子
４　欠席委員
５　学校支援ＣＤ　山本明子、井邉俊任
６　オブザーバー　伊藤卓純、恩田好雄（佐久間幼稚園園長）
７　学校　　平野直孝（校長）、徳井将生（教頭）、西谷直訓（ＣＳ担当教職員）
８　教育委員会　磯部志保（学校地域連携課）
９　傍聴者
１０　会議録作成者　　西谷直訓（佐久間小教諭）
→　会議開催前に佐久間幼稚園、佐久間小学校の視察や授業参観を行った

１１　協議事項
（１）議長選出
（２）前回会議録確認
（３）１学期、これまでの学校教育活動
（４）１学期末の学校評価と２学期の対応
（５）２学期の学校行事について
（６）佐久間小統合関係資料館について
（７）連絡
１２　会議録作成者　　西谷直訓（佐久間小教諭）
１３　会議記録
資格確認　　８／８人の委員の出席があり過半数を超えているため会議は成立
（１）議長選出
髙氏会長に引き受けていただくことで全会一致
（２）前回会議録確認
・資料の読み込み
（３）１学期、これまでの学校教育活動　（校長）
写真を見ながら活動の説明
〇本日の授業参観について
髙氏：園児２人となり、年長児の成長が素晴らしい。互いに刺激を受け、年少児も４月からみてとても成長している。
鍬下：小学校高学年が落ち着いてきた。メリハリもついている。低学年の感情表現が豊かである。昨年の経験が今年の力になっていると感じる。
小嶋：６年生の成長に目を見張るものがある。下級生の良い手本となっている。
市橋：学習内容の充実を感じる。そのおかげで学びの視野が広がっている。

柴田：ＩＣＴ活用能力の高まりが見られる。園児２人がそれぞれのかかわりによってたがいに成長している。

井邉：ふるさと学習の活動を通じて、地域を学ぶよさを感じている。授業の解説に動画を使っていることは、子供の理解の深まりに期待が持てる。

杉浦：学校で学ぶ姿を参観できてよかった。ＩＣＴやＳＮＳなど、家庭での在り方やルールが気になる。

伊藤：幼稚園児が２人に増え、それぞれの心の成長が感じられる。人数が少ないからこそ子供の意識が育つ。小学校の児童の仲のよさが伝わる。下級生から見た上級生へのリスペクトが感じられるようになるとなおよいと思った。

原　：地域とのかかわりから、地域へのリスペクトや地域の方への憧れが生まれている。

山本：小規模校、少人数指導ならではのかかわりから、子供の成長をより感じる。

（４）１学期末の学校評価と２学期の対応　（教務）

・資料の構成は、保護者評価、児童評価、教職員評価の３つに分かれている
・分析した結果、以下の　点について教職員一丸となって取り組む
①健康・安全に配慮した学校生活
・子供の健康環境を整えるためのかかわりや声掛け
・子供の安全性を高める体制
②今回の評価を継続しより高めていくために
・「報・連・相」のよりよい取り組みの継続と確かな情報共有を目指す
・子供主体である学校教育活動の展開を継続する

（5）２学期の学校行事について　（教頭）

運動会について資料を基に説明

（6）佐久間小統合関係資料館について

各地域担当者で作業日を話し合い決定

全体の作業終了予定を令和８年中とし、完成披露を学習発表会の見込みとすることとした。

１２　その他・連絡事項等

〇教育委員会学校地域連携課　磯部志保様

子供たちが安心して活動していることが感じられる。

〇佐久間幼稚園　恩田園長

園児の様子、園の概要について資料を基に説明

〇学校運営協議会自己評価について

資料を基に説明

〇次回の学校運営協議会について

１２月７日（月）に開催　詳細についてはさくら連絡網で連絡することを通達